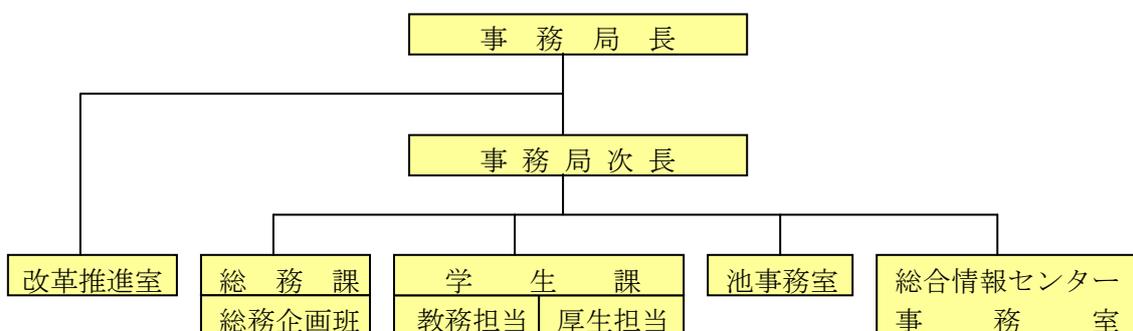
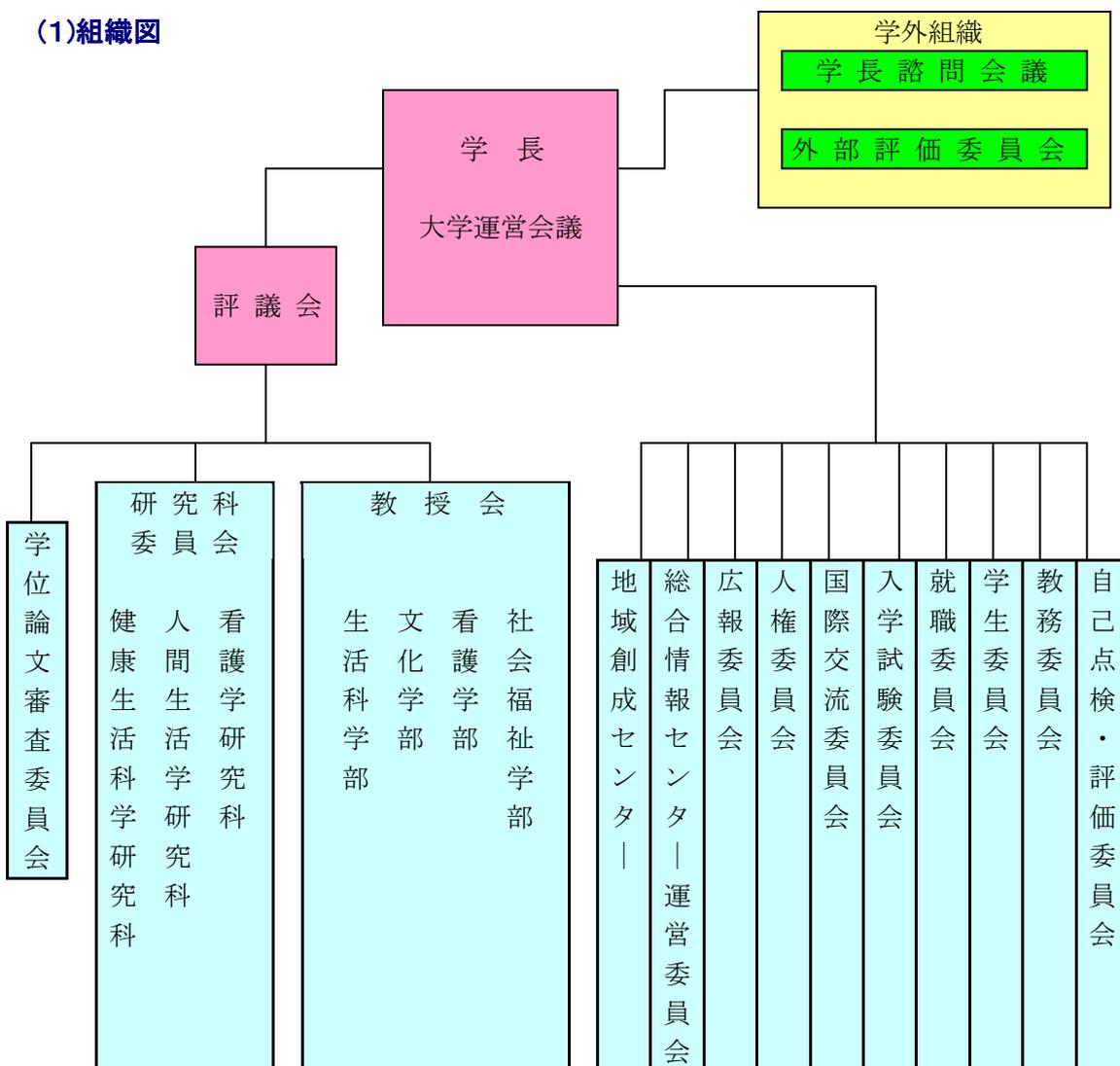


3 組織及び教職員

1 組織 (平成 16 年度)

(1)組織図



(2)教職員構成

(平成16年4月1日現在)

区分	教 員							事 務 局 職 員				合 計	
	学 長	副 学 長	教 授	助 教 授	講 師	助 手	計	局 長	事 務 職 員	そ の 他	計		
現 員	1	0	37	24	14	17	93	1	26	2	29	122	
内 訳	学 長	1					1	/					
	生活科学部			12	5	4	8						29
	文化学部			11	9	2							22
	看護学部			9	5	5	8						27
	社会福祉学部			5	5	3	1						14

(3)平成16年度新規採用教員数

	教 授	助 教 授	講 師	助 手	計
生活科学部		1	2		3
文化学部		2			2
看護学部	1	1		1	3
社会福祉学部					0
計	1	4	2	1	8

(4)評 議 員

(平成16年6月1日現在)

	職 名	氏 名	職 名	氏 名	職 名	氏 名
評 議 員	学 長	青山 英康	文化学部長	水谷 洋一	地域創成センター長	佐藤 厚
	副学長		看護学部長	野嶋佐由美	生活科学部教授	渡邊 文雄
	学生部長	井本 正人	社会福祉学部長	前山 智	文化学部教授	芋生 裕信
	総合情報センター長	山田 覚	大学院課程長 (健康生活科学研究科長)	鈴木志津枝	看護学部教授	藤田 佐知
	教務部長	芝田不比人	看護学研究科長	中野 綾美	社会福祉学部教授	齋藤 信也
	生活科学部長	一色 健司	人間生活学研究科長	荻沼 一男	事務局長	樫谷 幸男

(運営会議メンバー)

2 教 員 (平成16年度)

職 名	氏 名	生年	最終学歴	学 位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
学 長	青山 英康	1935	岡山大学大学院医学研究科 修了	医学博士 (岡山大学)		

【学 部】(平成16年度)

生活科学部生活デザイン学科

職 名	氏 名	生年	最終学歴	学 位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教 授	井本 正人	1949	京都大学大学院経済学研究 科博士課程修了	経済学修士 (京都大学)	生活経営学, 生活経済 学	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通 ・生活者サイドからの地域づくり論 ・平等の経済学的研究
教 授	宇野 浩三	1952	北海道大学大学院工学研究 科博士課程単位取得退学	工学博士 (北海道大学)	住居学, 居住地計画論	<ul style="list-style-type: none"> ・住教育・協働教育に関する研究 ・地域の気候風土と住宅・住環境に関する研究 ・高齢者・障害者のための住宅・住環境に関する研究 ・住民主体のまちづくりに関する研究 ・高知県および周辺地域の水切り瓦に関する研究
助教授	團野 哲也	1956	東京工業大学大学院理工学 研究科博士課程修了	工学博士 (東京工業大学)	被服材料学, 生活材料 物理化学	<ul style="list-style-type: none"> ・新規炭素材料の創製 ・天然染料の染色性に関する基礎研究
助教授	三浦 要一	1965	大阪市立大学大学院生活科 学研究科博士課程修了	博士(学術) (大阪市立大学)	住生活学, 住文化史	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統的集落・町並みの保存と生活空間計画 ・歴史的建造物の復元に関する調査研究 ・日本の都市空間に関する住居史的・都市史的研究
助教授	松本 由香	1959	奈良女子大学大学院家政学 研究科修士課程修了	修士(家政学) (奈良女子大学)	衣生活学, ユニバーサ ルデザイン基礎論	<ul style="list-style-type: none"> ・東南アジアにおける現代の衣生活についての研究 ・ユニバーサルデザインおよびユニバーサルファッションに ついての研究
講 師	村瀬 敬子	1971	武庫川女子大学大学院家政 学研究科修士課程修了	修士(家政学) (武庫川女子大学)	基礎デザイン論, アパ レル情報論	<ul style="list-style-type: none"> ・生活財の普及と生活意識に関する研究 ・明治・大正期の商標デザインに関する研究 ・情報家電とライフスタイルに関する研究
助 手	川口 順子	1948	高知女子大学大学院人間生 活学研究科修士課程修了	修士(生活科学) (高知女子大学)	服飾造形実習, アパレ ルデザイン実習	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の色彩弁別能力に関する研究 ・虹彩の違いが色の見えに及ぼす影響について ・高齢者の生活環境における色彩計画・色彩のユニバーサル デザイン ・植物の天然色素の染色性に関する研究
助 手	島崎 佐智代	1972	日本女子大学大学院家政学 研究科修士課程修了	修士(家政学) (日本女子大学)	住居設計実習	<ul style="list-style-type: none"> ・高知市近代都市計画の変遷に関する研究

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
助手	本村 めぐみ	1971	奈良女子大学大学院人間文化研究科博士課程修了	博士(生活環境学) (奈良女子大学) 修士(家政学) (奈良女子大学)	生活調査実習, 情報科学演習	<ul style="list-style-type: none"> ・成人期の親子関係の自律的關係性に関する研究 ・中山間地域における総合型地域スポーツクラブの設立に関する研究 ・介護予防対策の費用効果に着目した経済的評価に関する研究

生活科学部健康栄養学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	佐藤 厚	1948	徳島大学大学院栄養学研究科博士課程修了	保健学博士 (徳島大学)	基礎栄養学、生化学	<ul style="list-style-type: none"> ・血液透析に伴うアミロイドーシス発症の生化学的機序解明 ・ヒト唾液を用いた糖尿病早期発見のための指標開発 ・人間栄養学教育のための新しいプログラム開発
教授	川村 美笑子	1949	東北大学大学院農学研究科中途退学	農学博士 (東北大学)	公衆栄養学、応用栄養学	<ul style="list-style-type: none"> ・食環境がひき起こす脳機能の変化 ・ビタミンや微量元素(ミネラル)など必須微量栄養素の体内相互作用 ・経口的食物摂取の栄養生理学的意義 ・ライフサイクルと食の特徴
教授	渡邊 文雄	1958	大阪府立大学大学院農学研究科博士課程終了	農学博士 (大阪府立大学)	基礎食品学、食品学実験	<ul style="list-style-type: none"> ・食品中に含まれるビタミンB12の特性と栄養評価 ・ビタミンB12の食事摂取基準策定に関する研究 ・ビタミンB12酵素の比較生化学的研究 ・食用藻類の栄養成分強化に関する研究
教授	後藤 昌弘	1957	大阪府立大学大学院農学研究科博士課程終了	農学博士 (大阪府立大学)	調理科学	<ul style="list-style-type: none"> ・高知県特産野菜の調理性と有効利用 ・海洋深層水の食品への利用 ・真空調理に伴う諸問題の原因解明とその防止法の検討 ・食品のおいしさの要因解析と評価法の標準化
教授	笠原 賀子	1955	徳島大学大学院栄養学研究科博士課程修了	保健学博士 (徳島大学)	栄養教育論、学校栄養指導論	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養教育の方法論に関する研究 ・コーチングの栄養指導への応用に関する研究 ・児童生徒の栄養・食生活ならびに食育に関する研究 ・栄養士・管理栄養士の養成に関する基礎的研究
助教授	佐藤 之紀	1961	東京大学大学院博士課程中途退学	学術博士 (奈良女子大学)	食品の物性と機能	<ul style="list-style-type: none"> ・食品中の水の構造と分子間相互作用
講師	西岡 道子	1969	高知大学大学院農学研究科修士課程終了	修士(農学) (高知大学)	調理科学、給食経営管理実習	<ul style="list-style-type: none"> ・食生活と健康との関連について ・大量調理における食材の重量変化について ・食情報について
講師	松井 慶子	1943	相模女子大学短期大学部家政科栄養コース卒業		臨床栄養学	<ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病治療と患者教育 ・療養指導介入の評価

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
講師	片山 一男	1954	佐伯栄養学校 管理栄養士 特例養成科卒業		臨床栄養学実習	・ヒト血漿アミノ酸・アミノ酸輸液・食事アミノ酸組成の評価
助手	川村 真美	1955	高知女子大学家政学部食品 栄養科卒業		生化学実験, 解剖生理学 実験	・生活習慣と自己免疫疾患の発症について
助手	彼末 富貴	1960	高知女子大学家政学部食品 栄養科卒業		調理学実習, 食品学実 験	・土佐の伝統食
助手	宮本 恵美	1971	大阪府立大学農学生命科学 研究科博士課程終了	博士(農学) (大阪府立大学) 修士(教育学) (鳴門教育大学)	健康栄養のための基礎 科学実験, 栄養教育学 実習	・ビタミンB12依存性メチルマロニルCoAムターゼの比較生化学的研究 ・食用微細藻類におけるビタミンB12化合物の特性と生理機能 ・日本人のビタミンB12食事摂取基準に関する基礎的研究

生活科学部環境理学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	原 絢子	1941	高知女子大学家政学部生活 科学科卒業		固体物理学, 応用物理 学	・液体のレオロジー ・傾斜面上の液滴形状 ・植物内の毛細管現象
教授	大久保 茂男	1946	京都大学大学院理学研究科 博士課程修了	理学博士 (京都大学)	プログラミング通論, 計算機科学概論	・エアリー構造の研究
教授	荻沼 一男	1950	広島大学大学院理学研究科 博士課程退学	理学博士 (広島大学)	環境生物学, 生命史	・トウダイグサ科を中心としたキントラノウ目の染色体形質 の進化
教授	谷本 真二	1950	大阪大学基礎工学部研究科 博士課程退学	工学博士 (大阪大学)	数理統計学, 線型代数 学	・複雑系や自己組織化など非線形なシステムの様相
教授	一色 健司	1958	京都大学大学院理学研究科 博士課程単位取得退学	理学博士 (京都大学)	環境物質学概論, 環境 化学	・海洋の微量元素の状態別分析法の開発 ・微量元素を指標とした海洋環境の動態の研究 ・高知県の水圏の化学環境に関する研究
教授	大村 誠	1958	京都大学大学院理学研究科 博士課程単位取得退学	博士(理学) (京都大学)	地球変動学, 地学基礎 実験	・人工衛星および航空機に搭載された装置による災害観測, 地球環境観測の研究 ・南海地震に関連する地殻変動の研究 ・地理情報データの工学的応用の研究
助教授	風間 裕	1959	北海道大学大学院理学研究 科博士課程修了	理学博士 (北海道大学)	物理学通論, 量子物理 学	・コンピュータを用いた物理学の教材開発 ・軽い核の構造解析

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
助手	堀内 和美	1947	高知女子大学家政学部生活理学科卒業		化学基礎実験, 生物学基礎実験	<ul style="list-style-type: none"> ・GISH法によるナツツバキ属の核型分析 ・GISH法による日本産ホトギス属の核型分析 ・アザミ属の分類学的研究
助手	名和 真一	1963	京都大学大学院理学研究科博士課程修了	理学博士 (京都大学)	プログラミング実習, データ処理実習	<ul style="list-style-type: none"> ・有限要素法 ・格子QCD

文化学部文化学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	鈴木 滉二郎	1944	早稲田大学第一法学部卒業	法学士(早稲田大学)	文化政策論	文化政策、まちづくり政策
教授	山口 俊治	1941	広島大学大学院文学研究科修士課程修了	文学修士 (広島大学)	フランス語	フランスの哲学
教授	住友 弘一	1941	ニューポート大学大学院博士課程	教育学博士(ニューポート大学)	音楽文化論(音楽療法)	音楽療法の理論と実践
教授	山根 久之助	1943	早稲田大学大学院英文学専攻	文学修士 (早稲田大学)	近代イギリス文学演習	T.ハーディおよび19世紀イギリス文学
教授	水谷 洋一	1944	神戸市外国語大学大学院修士課程修了	文学修士(神戸市外国語大学)	英語学	中世英国ロマンスの研究
教授	北川 明	1945	広島大学大学院教育研究科博士課程単位取得退学	教育学修士 (広島大学)	教育原理	W.ディルタイの理解論
教授	佐藤 恵里	1948	早稲田大学大学院文学研究科博士課程修了	文学博士 (早稲田大学)	日本近世文学講読	やつし、風流、俄の研究
教授	青木 晴男	1949	早稲田大学大学院文学研究科博士課程3年次退学	文学修士 (早稲田大学)	現代イギリス文学演習	D.H.ロレンスの作品にみられる自然と人間の描写についてのエコクリティシズム研究
教授	芋生 裕信	1953	関西学院大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学	文学修士 (関西学院大学)	日本近現代文学演習	日本近現代文学の研究
教授	芝田 不比人	1948	広島大学大学院教育学研究科学習心理学専攻修士課程修了	文学修士 (広島大学)	発達心理学	幼児放送教育の実践研究

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	鈴木 哲也	1955	東北大学大学院文学研究科	文学修士 (東北大学)	英米文化史	キャリア教育論
助教授	岩倉 秀樹	1960	広島大学大学院社会科学 研究科法律学専攻博士課程後 期単位取得退学	法学修士 (広島大学)	現代社会論	憲法学
助教授	イブ・ アイスマンガ	1966	Natal大学大学院心理学研 究科修士課程修了	M. A (Natal大学)	異文化コミュニケー ション論	心理言語学
助教授	東原 伸明	1959	国学院大学大学院文学研究 科博士課程単位取得退学	文学修士 (国学院大学)	平安朝文学演習	中古物語文学の研究
助教授	橋尾 直和	1960	東京都立大学大学院人文科学 研究科博士課程単位取得 退学	教育学修士 (鳴門教育大学)	日本語言語文化論講読	土佐ことばの文化環境言語学的研究
助教授	高岡 弘幸	1960	大阪大学大学院文学研究科 博士課程単位取得退学	文学修士 (大阪大学)	文化人類学演習	排除と怪異の文化人類学的研究
助教授	五百蔵 高浩	1963	兵庫教育大学大学院連合博 士課程(在籍中)	教育学修士 (鳴門教育大学)	英語言語文化演習	日本人英語学習者の音韻能力獲得について
助教授	青木 淳	1965	総合研究大学院大学文化学 研究科博士後期課程修了	学術博士(総合研究 大学院大学)	美術史	仏教美術研究
助教授	高西 成介	1968	広島大学大学院文学研究科 博士課程後期単位取得満期 退学	文学修士 (広島大学)	中国文学演習	六朝唐代小説の研究
助教授	清原 泰治	1961	筑波大学大学院修士課程修 了	体育学修士 (筑波大学)	土佐地域文化研究(ス ポーツ)	近代スポーツの普及に関する研究
講師	長妻 由里子	1968	筑波大学大学院博士課程文 芸・言語研究科単位取得退 学	文学修士 (筑波大学)	ジェンダー論演習	19世紀アメリカ文化における視覚技術とイメージ研究、身 体イメージにおけるジェンダー/セクシュアリティ表象研究
講師	山口 善成	1974	筑波大学大学院博士課程文 芸言語研究科	文学修士 (筑波大学)	アメリカ文学演習	19世紀アメリカ文学・文化

看護学部看護学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	野嶋 佐由美	1950	カリフォルニア大学サンフランシスコ校看護学部博士課程修了	看護学博士(カリフォルニア大学)	基礎看護学	家族看護に関する研究、家族エンパワーメント看護モデルの開発、精神看護介入分類に関する研究
教授	山田 覚	1957	東海大学大学院工学研究科博士課程修了	工学博士(東海大学)	看護管理学	看護管理システムの評価と構築、看護サービスの質の測定と評価方法
教授	梶本 市子	1944	佛教大学大学院教育学研究科博士前期課程修了	教育学修士(佛教大学)	精神看護学	精神看護に関する研究、看護介入など、看護管理に関する研究
教授	鈴木 志津枝	1953	オレゴンヘルスサイエンス大学看護学部博士課程修了	看護学博士(オレゴンヘルスサイエンス大学)	慢性期看護学	在宅ターミナルケアに関する地域ネットワークシステムモデルの開発
教授	中野 綾美	1958	日本赤十字看護大学大学院看護学研究科博士課程満期退学	看護学博士(日本赤十字看護大学)	小児看護学	子どものヘルスプロモーションに関する研究、病気の子どもを育む家族に関する研究、小児看護技術に関する研究
教授	森下 利子	1950	三重大学医学部衛生学講座衛生学専攻修了	医学博士(三重大学)	急性期看護学	タッチやタッチングによるリラクゼーションや援助技術に関する研究
教授	藤田 佐和	1959	聖路加看護大学大学院看護学研究科博士課程修了	看護学博士(聖路加看護大学)	慢性期看護学	慢性状態にある人の病の体験や看護介入に関する研究、がん体験者の折り合いをつける力や適応に関する研究
教授	時長 美希	1957	聖路加看護大学大学院看護学研究科博士課程前期修了	看護学修士(聖路加看護大学)	地域看護学	在宅で療養している難病患者とその家族に対する保健師の看護介入方法に関する研究、脆弱性を有する個人と家族を対象とする地域看護活動モデルの構築
教授	谷脇 文子	1950	香川医科大学医学研究科修士課程看護学専攻	医学修士(香川医科大学)	看護管理学	看護師の臨床実践能力の習得に関する研究
助教授	張 彦虎	1962	福井医科大学医学研究科修了	医学博士(福井医科大学)	専門基礎医学	看護の基礎研究である身体に関する研究、がん看護領域での国際研究
助教授	長戸 和子	1961	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	看護学博士(高知女子大学)	基礎看護学	家族看護に関する研究、慢性疾患をもつ人の家族のマネジメント力に関する研究
助教授	益守 かづき	1964	日本赤十字看護大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士(日本赤十字看護大学)	小児看護学	小児看護に関する研究、疾患をもつ子どもや家族のヘルスプロモーションに関する研究

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
助教授	竹崎 久美子	1960	高知女子大学大学院健康生 活科学研究科博士後期課程 修了	看護学博士(高知女 子大学)	老人看護学	高齢者の認知症ケア・長期療養施設におけるケア・小規模型 サービス拠点に関する研究
助教授	森下 安子	1958	東京医科歯科大学医学系研 究科博士前期課程修了	看護学修士(東京医 科歯科大学)	老人看護学	ケアマネジメントに関する研究、老人の自立支援・介護予防 に関する研究
講 師	青木 典子	1969	聖路加看護大学大学院看護 学研究科博士課程前期修了	看護学修士(聖路加 看護大学)	精神看護学	精神看護に関する研究、精神科看護介入に関する研究、精神 障害者の症状マネジメントに関する研究
講 師	大川 宣容	1967	千葉大学大学院看護学研究 科博士前期課程修了	看護学修士 (千葉大学)	急性期看護学	クリティカルケアにおける看護師の看護援助技術に関する研 究
講 師	池添 志乃	1965	高知女子大学大学院健康生 活科学研究科博士課程修了	看護学博士 (高知女子大学)	基礎看護学	家族看護に関する研究、生活の再構築に取り組む家族の介護 キャリアに関する研究
講 師	松枝 睦美	1966	兵庫教育大学大学院連合学 校教育学研究科博士課程修 了	教育学博士 (兵庫教育大学)	母性看護学	母性看護研究、ソーシャルサポートに関する研究
講 師	川上 理子	1967	東京医科歯科大学医学系研 究科博士前期課程修了	看護学修士(東京医 科歯科大学)	地域看護学	在宅療養者と家族に関する研究
助 手	瓜生 浩子	1969	高知女子大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	基礎看護学	患者とその家族に関する看護介入に関する研究
助 手	佐東 美緒	1965	広島大学大学院医学系研究 科博士前期課程修了	保健学博士 (広島大学)	小児看護学	「NICUを退院した子ども・家族のエンパワメントを支援 するガイドライン」の開発
助 手	嶋岡 暢希	1969	日本赤十字看護大学大学院 看護学研究科修士課程修了	看護学修士(日本赤 十字看護大学)	母性看護学	母乳に関する研究
助 手	新田 和子	1970	高知女子大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	精神看護学	共感に関する研究
助 手	吉田 亜紀子	1970	高知女子大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	急性期看護学	がん看護に関する研究
助 手	橋田 淳子	1975	高知女子大学大学院看護学 研究科修士課程修了	看護学修士 (高知女子大学)	慢性期看護学	在宅看護及び家族に関する研究
助 手	松木 里江	1967	千葉大学大学院看護学研究 科博士前期課程修了	看護学修士 (千葉大学)	老人看護学	在宅老人および介護家族に関する研究

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
助手	平原 直子	1974	東海大学大学院健康科学研究科修士課程看護学専攻	看護学修士 (東海大学)	基礎看護学	家族看護に関する研究、クリティカルケアにおける意識障害患者の家族へのケア

社会福祉学部社会福祉学科

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	栗田 明良	1940	東京大学農学部卒業	農学博士 (東京大学)	高齢者福祉論	介護移行「問題」の展開と制度定着要件に関する研究
教授	松田 眞一	1940	同志社大学大学院文学研究科修士課程修了	文学修士 (同志社大学)	社会福祉学	理論系(社会福祉原論、理論史等)、社会分析(戦後日本社会の生活と文化)とNPO論(共同研究)
教授	前山 智	1949	大阪大学大学院工学研究科修士課程修了	工学博士 (東北大学)	福祉情報演習	情報教育、福祉情報、線による表面構造解析
教授	川崎 育郎	1944	同志社大学大学院文学研究科修士課程修了	文学修士 (同志社大学)	臨床心理学	障害のある子どもや不適応な状態に陥った子どもの臨床心理学的援助について
教授	齋藤 信也	1958	岡山大学大学院医学研究科修了	医学博士 (岡山大学)	医学概論	がんの在宅緩和ケアにおける介護保険の活用：本来加齢による身体機能の低下を想定して制度設計がなされた介護保険を、在宅での療養を希望するがん患者に適応する場合の問題点や改良すべき点について研究
助教授	柳樂 晃洋	1964	東京大学教養学部卒業		社会福祉行政論	年金制度(特に企業年金)、諸外国(特にフランス)の社会保障制度
助教授	住友 雄資	1961	日本福祉大学大学院社会福祉学研究科修士課程修了	社会学修士 (日本福祉大学)	社会福祉援助技術総論	精神障害者の地域生活支援、ケアマネジメント
助教授	玉里 恵美子	1965	龍谷大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学	文学修士 (龍谷大学)	家族社会学	中山間地域における高齢者の生活問題と地域活性化、高知県下の地域福祉に関する実践と理論
助教授	吉野 由美子	1947	日本女子大学大学院文学研究科博士前期課程修了	社会学修士 (日本女子大学)	障害者福祉論	視覚障害者リハビリテーションの理論と方法に関する研究、視覚障害者自立支援システムの構築に関する研究
助教授	宮上 多加子	1958	高知女子大学大学院健康生活科学研究科後期博士課程修了	社会福祉学博士 (高知女子大学)	介護概論	家族の認知症介護実践力向上に関する研究 - 介護者の生涯学習体験に基づく分析 -

職名	氏名	生年	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
講師	長南 浩人	1962	筑波大学大学院教育学研究科修士課程修了	心身障害学博士 (筑波大学)	障害者福祉論	人工内耳を装用した聴覚障害児の読み書き能力の発達に関する研究：聴覚障害者のリハビリテーションにおける人工内耳の装用効果を認知レベルで検証することにより先天性重度聴覚障害児の言語習得に与える効果を検討
講師	長澤 紀美子	1963	新潟大学大学院現代社会文化研究科博士後期課程修了	学術博士 (新潟大学)	国際福祉論	英国の保健医療福祉分野のNPM(ニューパブリックマネジメント)政策、福祉サービスの評価に係わる政策、保健医療福祉分野の患者(消費者)・市民参加、先進国の介護政策の動向と介護労働力に関する研究
講師	西内 章	1972	龍谷大学大学院社会研究科修士課程修了	社会福祉学修士 (龍谷大学)	社会福祉技術演習	エコシステム概念を用いたソーシャルワーカーの認識枠組みに関する研究
助手	齋藤 征人	1975	北海道医療大学大学院看護福祉学研究科修士課程修了	臨床福祉学修士 (北海道医療大学)	社会福祉現場実習	社会福祉の実践からどのように理論がつけられていくのかその過程に関する研究、とりわけ精神障害者福祉分野において

【大学院】(平成16年度)

○看護学研究科<修士課程>

領域	職名	氏名	主たる担当科目
—	教授	中野綾美	小児看護論・小児看護対象論・小児看護展開論・小児看護の動向と展望ほか
—	教授	鈴木志津枝	看護倫理と実践・がん看護学・がん看護対象論・がん看護対症看護援助論ほか
—	教授	野嶋佐由美	看護研究と実践・家族看護論・家族看護援助論・家族看護学研究ほか
—	教授	山田 覚	看護管理論・システム経営管理論・看護サービス管理論ほか
—	教授	梶本市子	精神看護対象論・精神看護展開論・精神看護方法論・精神看護論ほか
—	教授	森下利子	がん患者看護展開論・成人看護ケア研究・臨床看護学研究方法ほか
—	教授	藤田佐和	がん看護対象論・がん看護学実践演習・家族と病気・看護倫理
—	教授	時長美希	地域看護論・地域看護展開論Ⅰ・Ⅱ・在宅ケアシステム論・看護研究演習Ⅲほか
—	教授	谷脇文子	看護管理論・看護管理論展開・看護サービス管理論ほか
—	助教授	長戸和子	家族看護論・家族看護援助論・家族ケアの動向と展望・家族看護学実践演習ほか
—	助教授	張彦虎	フィジカルアセスメント特論・病態生理学
—	助教授	益守かづき	小児看護対象論・小児看護論・小児看護学実践演習
—	助教授	森下安子	在宅老人看護論・老人看護論・在宅看護展開論・地域看護展開論Ⅰ・在宅老人看護学実践演習ほか
—	助教授	竹崎久美子	老人看護展開論・在宅看護展開論・在宅老人看護学実践演習Ⅰほか
—	講師	大川宣容	がん看護学実践演習
—	講師	青木典子	精神看護対象論・精神看護学実践演習

○人間生活学研究科<修士課程>

領域	職名	氏名	主たる担当科目
共通	教授	前山 智	特別講義Ⅴ (テーマ解析論)
共通	教授	谷本真二	特別講義Ⅴ (テーマ解析論)
共通	教授	井本正人	特別講義Ⅳ (生活環境論)
生活	教授	荻沼一男	人間生活健康情報論・人間生活論演習Ⅰ・環境生態論・課題研究演習
生活	教授	佐藤 厚	人間生活健康情報論・人間生活論演習Ⅰ・人間栄養学Ⅰ・課題研究演習
生活	教授	川村美笑子	人間生活健康情報論・人間生活論演習Ⅱ・人間栄養論Ⅱ・課題研究演習
生活	教授	宇野浩三	住環境論・課題研究演習
生活	教授	渡邊文雄	食品総合科学論Ⅰ・課題研究演習
生活	教授	一色健司	環境解析論Ⅰ・課題研究演習
生活	教授	大村 誠	環境解析論Ⅱ・課題研究演習
生活	教授	後藤昌弘	食品総合科学論Ⅱ・課題研究演習
生活	助教授	三浦要一	人間生活福祉政策論・住生活論・課題研究演習
生活	助教授	團野哲也	特別講義Ⅳ (生活環境論)
福祉	教授	青山英康	人間生活福祉政策論・特別講義Ⅱ (保健・医療・福祉制度)・課題研究演習

領域	職名	氏名	主たる担当科目
福祉	教授	齋藤 信也	人間生活福祉政策論・臨床福祉論
福祉	教授	松田 真一	社会福祉原論・課題研究演習
福祉	教授	栗田 明良	高齢者福祉論・課題研究演習
福祉	教授	住友 雄資	ソーシャルワーク論
福祉	助教授	柳 樂晃洋	人間生活福祉政策論
福祉	講師	長南 浩人	障害者福祉論
文化	教授	佐藤 恵里	地域文化論Ⅰ・課題研究演習
文化	教授	青木 晴男	英米文化論Ⅰ・課題研究演習
文化	教授	北川 明	人間生活健康情報論
文化	教授	鈴木 滉二郎	特別講義Ⅲ (文化政策論)
文化	教授	芋生 裕信	日本文化論Ⅱ
文化	教授	水谷 洋一	英米文化論Ⅱ
文化	助教授	青木 淳	地域文化論Ⅱ・課題研究演習
文化	助教授	東原 伸明	日本文化論Ⅰ
文化	助教授	高岡 弘幸	特別講義Ⅲ (文化政策論)

○健康生活科学研究科<博士課程>

領域	職名	氏名	主たる担当科目
共通	教授	佐藤 恵里	身体表現論
看護	教授	野嶋 佐由美	家族看護論Ⅰ・Ⅱ・看護学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
看護	教授	鈴木 志津枝	がん看護論Ⅰ・Ⅱ・看護学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
看護	教授	山田 覚	システム経営論Ⅰ・Ⅱ・看護学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
看護	教授	中野 綾美	小児家族看護論Ⅰ・Ⅱ・看護学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
看護	教授	藤田 佐和	慢性看護論
看護	教授	森下 利子	成人看護論・精神看護論
生活	教授	佐藤 厚	臨床栄養論・生活科学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
生活	教授	川村 美笑子	栄養生理論・生活科学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
生活	教授	荻沼 一男	環境生態論・生活科学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
生活	教授	宇野 浩三	居住環境論・生活科学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
生活	教授	渡邊 文雄	食品総合科学論
福祉	教授	青山 英康	医療・福祉制度論・社会福祉学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
福祉	教授	齋藤 信也	臨床福祉論・社会福祉学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
福祉	教授	松田 真一	社会福祉原理論・社会福祉学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
福祉	教授	栗田 明良	地域福祉政策論・社会福祉学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

非常勤講師

（平成16年4月1日現在）

非常勤講師		氏名	専門分野(担当科目)
生活科学部	生活デザイン学科	上田 堯世	住居管理論
		石井 忠彦	エクステリアデザイン論
		金平 克也	生活洗学
		柴山 キヨ子	食様式論
		末田 光一	色彩学
		高木 和久	情報科学演習
		田中 きよむ	生活様式論
		寺内 アヤ子	被服学実習
		西森 啓史	インテリアデザイン論
		二宮 厚美	地域生活論
		渡部 嗣道	住居材料、施工法
		高木 和久	情報科学演習
		井上 忠典	生涯発達論
		野村 佐和子	生涯発達論
		針谷 順子	生活調査法
		丸井 一郎	コミュニケーション論
		山本 修	ハウジング論
		徳弘 忠純	住居法規
	松澤 敏明	住居法規	
	坂本 正夫	生活科学論A	
	蒲生 啓司	生活科学論B	
	河合 洋見	給食経営管理論	
	田口 徹也	健康管理論	
	田中 弘元	運動生理学	
	長尾 恭代	食事介護実習	
	長島 芙三子	給食計画論	
	橋村 夏世	給食計画論	
	西村 直巳	人間病態論	
	網師本 真季	こころと身体活動	
	石川 慎吾	生態学	
	岩崎 望	臨海実習	
	岡田 昌久	環境生物学実験	
	木村 昌三	固体地球科学	
	酒井 敏	流体地球科学	
	種田 耕二	環境生物学実験	
	西山 孝	地球エネルギー	
西島 敏隆	環境保全学		
藤山 亮治	環境有機化学		
北條 正司	環境分析化学		
町田 吉彦	環境生物学実験		
松岡 達臣	情報生理学		
峯 一郎	生殖生物学		
森 征洋	気象学		
安田 尚登	古環境学		

		氏 名	専門分野(担当科目)		
文化学部	文化学部	安藤 恵 崇	比較宗教学		
		今井 多衣子	日本語教授法、日本語教育教材論、日本語教育実習、日本語教育法演習		
		井上 信 行	英語言語文化論講読		
		久米田 高 知	情報処理演習		
		大野 定 男	書道		
		塩見 由 利	比較文学		
		宮村 憲 章	新聞論		
		森沢 孝 道	新聞論		
		遠山 仁	新聞論		
		堀見 麻保郎	新聞論		
		萩 慎一郎	日本史		
		出原 恵 三	考古学		
		廣田 佳 久	考古学		
		福島 尚	日本文学講読(古典) A・B		
		松田 直 則	考古学		
		前田 光 雄	考古学		
		伊藤 裕 夫	NPO論		
		看護学部	看護学科	大原 啓 志	健康管理論
				岡林 孝 弘	病態と治療
岡谷 恵 子	看護と政策				
奥谷 文 乃	人体のしくみ - A・B				
大野 直 幹	小児と疾患				
上村 直 人	心のしくみ				
吉川 清 志	小児と疾患				
西原 利 治	病態と治療				
渋谷 祐 一	病態と治療				
杉原 進 介	病態と治療				
瀬口 春 道	人体のしくみ - A・B				
高橋 章 仁	小児と疾患				
高橋 功	医学の世界				
田口 徹 也	疫学				
高野 順 子	看護哲学と倫理				
谷口 将 人	病態と治療				
手島 恵	看護学の動向と課題				
森岡 信 之	母性学				
濱田 円	病態と治療				
平田 雅 一	薬理学				
宮澤 真 理	小児と疾患				
明神 和 広	心のしくみ				
八木 文 雄	行動科学				
柳 修 平	保険統計				
山下 信 子	小児と疾患				
吉村 好 和	病態と治療				

		氏 名	専門分野(担当科目)
社会福祉学部	社会福祉学科	岩 田 裕	経済学概論
		高 橋 紀 子	医療福祉論
		田 中 きよむ	社会保障論 ・
		武 田 廣 一	精神科リハビリテーション学
		杉 本 雅 史	精神保健福祉援助技術各論
		住 友 芳 美	精神保健福祉論、精神保健援助技術演習
		寺久保 光 良	社会福祉特論、公的扶助論 ・
		濱 田 美 智	子育て社会支援論
		原 崎 道 彦	倫理学概論
		本 田 玄 白	哲学概論
		吉 永 宣 生	社会福祉施設運営管理論
共通教育		原 崎 道 彦	倫理学、哲学入門
		八 木 文 雄	心の科学
		奥 野 克 仁	絵画を読む（西洋）
		岩 村 就 司	日本語の表現技術
		細 居 俊 明	暮らしと経済学
		福 田 善 乙	地域論
		根小田 渡	国際社会と日本
		安 田 尚 登	地域の科学
		八 木 年 晴	食の科学
		澤 田 丞 司	心とからだの科学
		本 間 聖 康	心とからだの科学
		橋 本 名 正	健康スポーツ科学 ・
		遠 山 茂 樹	情報と社会
		久米田 高知	コンピュータリテラシー
		前 田 文 子	中国語初級 ・、中国語中級 ・
		持 尾 伸 二	ドイツ語初級 ・
		齋 藤 昌 人	ドイツ語中級 ・
		ポーラ・フェビアン	英語（英語会話）A・B
		デーヴィド・グリア	英語（英語会話）A・B
		吉 門 牧 雄	英語 - A・B、英語 - A・B
		ローレンス・ハンター	英語（英語会話）A・B
		ジェラード・マーシェリ	英語（英語会話）A・B
		ロジャー・ナン	英語（英語会話）A・B
		マーカス・オトロスキー	英語（英語会話）A・B
		村 井 和 彦	英語（英語基礎）A・B、英語 - A・B
		井 上 信 行	英語（英語基礎）A・B、英語 - A・B、英語 - A・B
		上 岡 克 己	英語 - A・B
		宮 田 敏 近	英語 - A・B
		門 田 幹 夫	英語 - A・B

	氏 名	専門分野(担当科目)
教 職	山 崎 善 正	教師論
	伊 藤 一 統	教育社会学
	中 澤 勇 夫	同和教育
	市 村 藤 一	特別活動論、生徒指導論
	小 島 郷 子	家庭科教育法 ・
	堅 田 美 穂	国語科教育法 ・
	那 須 恒 夫	英語科教育法
	山 岡 友 重	教育課程論
	松 本 文 彦	教育相談論
	国 沢 鎮 雄	教育実習
学 芸 員	早 川 聞 多	博物館学
	廣 田 佳 久	博物館学
	松 本 教 仁	博物館学
	関 幸 代	博物館実習講義

臨床教授

近森会 常任理事・看護部長 梶原 和歌

客員教授

宮尾 登美子

3 事務局職員

(平成16年4月1日現在)

課室名	職 名	氏 名	課室名	職 名	氏 名
	事務局長	樫 谷 幸 男	総合情報 センター 事務室	室 長 (兼)	吉 川 裕
	事務局次長	吉 川 裕		主 任 (短大兼)	津 野 晴 利
改 革 推 進 室	室 長 (兼)	樫 谷 幸 男		司 書	和 田 幸
	チーフ	鎌 倉 昭 浩		主 査 (短大兼)	原 孝 二
	主 任	梅 原 博 子		非常勤職員 (司書)	中 澤 由 美
総務課	総務課長 (兼)	吉 川 裕		非常勤職員	藤 田 絵 里 砂
	総務企画班長	野 瀬 正 幸	池事務室	室 長	岩 本 博 幸
	主 任	田 邊 桐 子		チーフ	塩 田 秀 夫
	主 幹	横 山 晃 博		主 任	新 階 和 子
	主 幹	大 崎 千 嘉		主 任	井 上 雅 代
	主 幹	安 並 文		主 任	栞 山 岩 夫
	技 師	山 崎 馨		主 任	入 交 智 子
	非常勤職員	岡 本 淳 子		主 査	北 村 武 志
	非常勤職員	葛 島 由 利 恵		主 査	本 荘 美 保
	非常勤職員	中 平 優 子		非常勤職員	濱 田 美 代
学生課	学生課長	近 藤 幸 雄		非常勤職員	岩 貞 美 苗 子
	チーフ (教務担当)	山 口 博 子	非常勤職員	永 瀬 洋 子	
	チーフ (厚生担当)	濱 田 重 裕	非常勤職員	田 中 由 紀 子	
	主 任	松 田 由 紀			
	主 任	石 原 隆 盛			
	主 幹	谷 内 雅 美			
	主 幹	中 平 麻 矢			
	主 任	小 松 み ち			
	主 任	尾 崎 功 基			
	技 師	南 多 麻 代			
	非常勤職員	河 村 真 美			
	非常勤職員	中 島 敏 継			
	非常勤職員 (保健師)	坂 本 恵 子			
	非常勤職員 (調理員)	久 家 文 恵			
	非常勤職員 (学部事務補助)	臼 杵 典 代			
	非常勤職員 (学部事務補助)	海 地 香 奈 子			
	非常勤職員 (学部事務補助)	坂 本 知 子			